

看護の発展を願って

元 公益社団法人兵庫県看護協会 大迫 しのぶ

看護の発展は、現場における日々の実践を通じてこそ実現されるものだと思います。その前提として、看護職一人ひとりが健康で、やりがいを持って働き続けられることが欠かせません。やりがいには自己評価だけでなく、他者からの適切な評価が必要です。その意味で、正当な評価に見合う処遇について、改めて考えずにはられません。

先日の旅行では、客室乗務員やバスガイドの方々の処遇について思いを巡らせる機会がありました。ガイドの方の「年中、旅をしているようなもの」という言葉が印象に残っています。夢や感動を届ける素晴らしい仕事である一方、勤務場所や時間が一定ではない厳しさもあります。人材の確保と定着のためには、適切な職場環境の整備と処遇改善に向けた雇用者側の努力が不可欠だと感じました。

一方、医療従事者の処遇改善は国の制度の影響を大きく受け、雇用者だけの努力では解決できません。先日観たNHKの朝ドラ「風、薫る」では、初任給

に落胆した仲間に向かい、一人の看護師が「私が出世して待遇を改善する」と語る場面がありました。その姿に、先人たちが職能団体として声を上げ続けてきた歩みを重ねました。今日の改善も、その努力の積み重ねによるものですが、いまだ道半ばであり、この歩みを止めてはならないと強く感じています。

このたび、私は兵庫県看護協会理事を退任いたしましたが、これからも看護のさらなる発展を願い続けたいと思います。また、自身も看護職でありながら、看護を受ける立場となり得る一人として、安心して暮らせる社会の実現を願い、微力ながら看護職の皆さまを応援し続けていきたいと思っています。



投稿募集 採用者には図書カード1,000円分プレゼント!

¥1,000

[VOICE OF HYOGO NURSES]

趣味など日常で気づいたこと、感じたことをみんなにシェアしてみませんか。

原稿は600文字程度、写真付きでお送りください。

※所属施設名、氏名を添えて、広報委員会(koho@hna.or.jp)までお送りください。国会ホームページでも公開します。

[看護ひょうご表紙写真]

兵庫県内に咲く花や自然、風景などあなたのベストショットで表紙を飾りませんか。オリジナルの写真を電子データでお送りください。温かみのあるお写真をお待ちしています。

公益社団法人
兵庫県看護協会

会員数 26,219名

保健師 566名

助産師 872名

看護師 24,352名

准看護師 429名

(令和8年6月末時点)

／ 会員募集 ／

保健師、助産師、看護師、准看護師であればどなたでも入会でき、さまざまな特典があります。



会員特典はこちら



入会はこちら

編集後記

医療ケアを必要としながら地域で生活するために看多機は欠かせないサービスです。特集では、利用者の生活に寄り添い、看護本来の意義を実感しているという看護師のインタビューを掲載しました。皆さんの「看護観」を再確認する機会になればと思います。(三崎)

広報委員会:井手口祥子、稲垣智也、小川かおり、田中雄大、三崎修子、山口匡拓、松下清美



Library News

ライブラリー
ニュース

新着図書よりみなさまにおすすめの2冊をご紹介します

分類記号	タイトル	著者	出版社	発行年
N010	看護のためのChatGPT	永井翔	医学書院	2025
N110	ナイチンゲール『看護覚え書き』入門	平尾真智子	医学書院	2024

『系統看護学講座』シリーズ 70冊+解剖生理学ワークブックすべて新たな版を受入れました。貸出可能です。



医中誌 Web の
キーワードに悩んだら、
シンソースブラウザで確認!

利用の詳細・最新情報
雑誌・新着図書の案内
蔵書検索もこちらから



特集
特別企画 vol.12
「看護小規模多機能型居宅介護の現場から」
令和8年度定時総会報告
新入会員研修
看護の日・看護週間

看護
ひょうご
Nursing
Hyogo2026
SUMMER
令和8年夏号
vol.128

兵庫看護協会
公式LINEはこちら



メールインフォの
ご案内はこちら

公益社団法人
兵庫県看護協会

看護小規模多機能型 居宅介護の 現場から

伊丹市社会福祉事業団
看護小規模多機能居宅介護さくら



インタビューに答えてくださった看護師
黒岩さん(左)と幸野さん(右)

「できる限り住み慣れた自宅で暮らし続けたい」――。

その願いを支える仕組みの一つが、看護小規模多機能型居宅介護(看多機)です。

通い・泊まり・訪問介護・訪問看護を組み合わせ、医療と生活の両面から利用者を支える

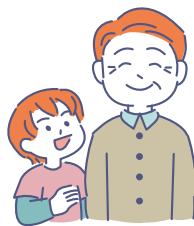
このサービスは、地域包括ケアの中核を担う存在として期待されています。

病院とは異なるフィールドで発揮される看護の専門性、その魅力に迫ります。

看多機のサービスの特徴

通い・泊まり・訪問介護・訪問看護の四つのサービスを体調や生活状況の変化に合わせ、柔軟に組み合わせられることが大きな特徴です。日中は通いを利用し、そのまま泊まりにつなげたり、自宅での生活が難しくなっても訪問を強化したりと、その時々状態に応じて支援できます。施設内のケアマネが一元的にマネジメントし、事業所内の同じ職員が継続して関わることで小さな変化にも気づきやすく、迅速で的確な支援につながっています。

利用者は、要介護4・5の重度の方や、喀痰吸引、褥瘡処置、ストーマ管理、経管栄養など医療的ケアを必要としながら在宅での生活を望む方です。「可能な限り家で過ごしたい」「慣れ親しんだ地域で過ごしたい」と願う方々の伴走者としてその人らしい生活を支えることが、看多機の大きな意義です。



Question /

1 どのように 看護を展開されて いるのですか

現場の一日は朝の送迎から始まりその日の体調確認を行います。状況によっては送迎の際にも付添います。入浴や排泄、食事の介助といった生活支援に加え、必要に応じ医療処置や健康管理を行います。それぞれに必要なケアは異なるため、**その場で優先順位を考えながら動く判断力**が求められます。帰宅時には、その日の体調や食事、排泄の状況などを記録し、ご家族や訪問サービスへ丁寧に引き継いでいき、在宅生活を継続できるよう調整しています。泊りの利用者は翌日以降のケアも見据え、計画を立てています。



Question /

2 看多機での 看護の魅力は どこにありますか

私は、「治療中心ではなく生活の場で看護したい、暮らしに寄り添った看護がしたい」と思い、急性期病院や訪問看護、療養通所での経験を経て、看多機の立ち上げに関わってきました。病院との大きな違いは、医師がすぐそばにいない生活の場で看護を行うことです。夜間のオンコール対応では、発熱や体調変化にどう対応するか、医師へいつ連絡するかなど、看護師自身の判断が求められます。これまでの臨床経験が生きる場面も多く、暮らしの場だからこそできる看護の深さを実感しています。看護業務に加え、おむつ交換や食事援助など生活支援に日常的に関わり、看護と介護を明確には区分しない働き方をしています。このことで生活全体が把握でき介護職の協力が得られています。ICTツールを活用し日常的に記録や情報を共有していることも負担軽減につながっています。

看多機の看護の魅力は、ご本人だけでなくご家族も含めて支えられることにあります。病院では限られた時間の関わりになりがちですが、看多機では日々の暮らしの中でより深く関係性が育まれていきます。そのなかで、ご本人の願いはもちろん、**ご家族の不安や迷いにも寄り添えることが、大きなやりがいにつながっています。**

Question /

4 他職種とどのように チームワークを とっていますか

看護職は他の職種とよく話しています。定期的なカンファレンスを通じて情報共有を行い、それぞれが利用者の目線に立って支援していくことが重要です。看護と介護では視点や考え方が異なることもあります**が介護の思いも大切に「何がいちばんよいか」を一緒に考え同じ方向を向いてケアすることが看多機らしい支援につながっています。**



Question /

3 印象的な エピソードを ご紹介ください

毎日仕事を続けながらお母さまの最期を看取ったご家族の話です。ターミナルの段階で、ご家族も「さくら」での看取りを希望され、通いや泊りを活用しながらご家族は最期まで寄り添うことができました。後日ご家族から「元気に仕事に戻っています」と便りが届いたとき、この仕事のやりがいをあらためて感じました。血圧が下がっている最期の状態でも家に帰りたいという希望に柔軟に対応できることもまた魅力です。また訪問した際に、新型コロナウイルスに罹患し別の部屋で療養しているご家族が気になり様子をみたところ、顔色も悪くSpO2が70%に落ち救急要請した経験もあります。**利用者の向こう側にいる家族まで視野に入れて支えられることは、地域で看護を実践する大きな価値**といえます。



Question /

5 看護職への メッセージを お願いします

看多機でのやりがいは、利用者の生活を支える実感を得られるところにあります。**医療的ケアを提供するだけでなく、その人の暮らしに寄り添うことで、看護本来の意義を深く感じています。**家族との関わりの中で信頼関係が築けることも、大きなやりがいです。看多機での看護に向いている人は、「人の話をよく聞いてあげられる人」です。一緒に働く他職種はもちろん、利用者や家族の思いを理解してそれに寄り添う姿勢、そして何より自分事としてとらえ「どうしてもらえるのが一番嬉しいか」を考えられることが重要だと思います。看多機は、地域で暮らし続けたいという願いを実現するための重要な選択肢です。医療と生活をつなぐ役割は、今後ますます重要性を増していくでしょう。**看多機の看護には看護本来の力と魅力が詰まっています。**看護職にとっても、新たな可能性とやりがいを見出せる場だと思います。

看護の将来ビジョン2040～始動！

公益社団法人兵庫県看護協会 会長 丸山 美津子



会員の皆さまには、平素より看護協会の活動・運営ならびに事業の推進にご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。「看護の将来ビジョン2040」の具現化に向けた重点政策・重点事業が始動します。予想を上回るスピードでの環境変化すなわち生産年齢人口の急激な減少と85歳以上の高齢者の増加により求められる医療・介護のあり方も大きく変わっていきます。引き続き「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」の提供を目指しながら、すべての人々がその人らしく生涯を過ごすことのできる社会を実現するために、看護職としての専門性を高め、その能力を存分に発揮し病院や地域での活躍に挑戦していきましょう。

今年度の診療報酬改定で処遇改善に向けての大きな一歩を踏み出しました。一方で病院、介護施設の経営状況の悪化もさることながら、不安定な世界情勢や気候変動により、日常生活への影響と不安を感じている方も多いと思います。自分たちの生活を安定させてこそ、仕事の充実につながります。自分たち

が健康で元気であってこそその仕事であることを、厳しい状況にある今だからこそ、真剣に考えていきたいと思います。最優先課題は看護職のウェルビーイング、その実現に向けて一丸となって取り組んでいきましょう。

地域医療・看護・介護サービス提供者間の連携をさらに充実させ、一体的に提供できる体制の構築に向けて踏み出し、新たな看護提供体制を築くためにも、地域により進捗状況が違ってくると思いますが、情報を共有しながらWill(やりたいこと)、Can(できること)、Must(やるべきこと)を整理し、自分自身の未来、看護の未来にワクワクしながらやりたいことを実現しましょう。グローバルに考え、ローカルに行動する(動く)という言葉をかみしめながら活動していきたいと思います。

過日開催しました令和8年度兵庫県看護協会定時総会ならびに理事会で、役員の改選が承認され、新たな体制でスタートしました。今後も、看護協会活動にご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

令和8年度 重点方策及び重点事業

1 看護職の人材確保と定着支援

- 1 看護職を志向する若者への看護の魅力発信
- 2 中小規模病院や訪問看護事業所、福祉施設等の看護管理者への支援
- 3 プラチナナース前世代へのセカンドキャリア啓発と環境整備
- 4 ナースセンターの機能強化
- 5 勤務環境改善の推進・取組強化
- 6 タスク・シフト/シェア推進に向けた看護補助者確保の好事例調査と普及

3 全世代の健康を支援する看護機能の強化

- 1 まちの保健室の活動強化
- 2 訪問看護事業所への支援強化
- 3 看看連携および多職種連携による地域包括ケアの実現

4 健康危機への対応力向上

- 1 災害受援体制の強化
- 2 災害支援ナースの養成と派遣体制の整備
- 3 地域の防災対応力強化
- 4 新型インフルエンザ等新興感染症対応強化

2 看護職の能力拡大と活躍推進

- 1 中小規模病院、訪問看護事業者、介護福祉施設の看護管理者の育成を強化
- 2 認定看護管理者(CNA)をリソースナースとして登録し活動推進
- 3 主体的・自律的なキャリアアップ支援のためのNuPS普及
- 4 地区支部研修の充実強化のための協会と地区支部の教育担当者交流の実施
- 5 新たな研修体制の情報把握と準備促進と情報発信
- 6 専門性の高い看護師の活動実態把握と好事例発信、組織的な活用促進

5 職能団体としての組織力強化

- 1 職能団体としての価値を高め共有する
- 2 会員確保
- 3 支部の体制強化
- 4 広報活動の拡充
- 5 政策提言の強化
- 6 経営基盤の安定

令和8年度 兵庫県看護協会役員紹介



高橋 紀子 木下 陽介
清水 真由美
関 滝江
小田 博則 山本 恵子 高木 睦子
岸元 知加子 菰野 朱美 大西 アイ子 松本 ゆかり 前田 有利 竹崎 裕子 杉田 扶希子 西原 沙織
篠原 里美 楠 知美 松岡 千代 濱本 カナコ 丸山 美津子 松下 清美 橋本 弘子 南 幸栄 吉村 信恵

役職名	氏名	施設名
会長	丸山 美津子	兵庫県看護協会
第一副会長	濱本 カナコ	神戸市民病院機構 法人本部
第二副会長	松岡 千代	甲南女子大学
専務理事	松下 清美	兵庫県看護協会
常務理事	橋本 弘子	兵庫県看護協会
常務理事	南 幸栄	兵庫県看護協会
保健師職能理事	吉村 信恵	中播磨健康福祉事務所
助産師職能理事	楠 知美	県立尼崎総合医療センター
看護師職能I理事	篠原 里美	神戸海星病院
看護師職能II理事	岸元 知加子	日の出医療福祉グループ統括本部 医療看護事業部
地区理事(阪神南)	菰野 朱美	県立尼崎総合医療センター

役職名	氏名	施設名
地区理事(阪神北)	大西 アイ子	宝塚市立病院
地区理事(神戸東部)	松本 ゆかり	神戸赤十字病院
地区理事(神戸中部)	前田 有利	済生会兵庫県病院
地区理事(神戸西部)	竹崎 裕子	神戸市立西神戸医療センター
地区理事(東播)	杉田 扶希子	明石医療センター
地区理事(北播)	山本 恵子	三木山陽病院
地区理事(西播)	高木 睦子	赤穂市民病院
地区理事(但馬)	関 滝江	豊岡病院
准看護師理事	高橋 紀子	三好病院
監事	西原 沙織	兵庫県保健医療部医務課
監事	清水 真由美	兵庫県看護連盟
監事	木下 陽介	木下会計事務所

定時総会後に開催された理事会において、第一副会長に濱本氏、専務理事に松下氏、常務理事に南氏が選定されました。

受章(賞)された方をご紹介します

心よりお祝い申し上げます。

章(賞)	氏名	受章(賞)時勤務先
瑞宝双光章	岡本 美佐子様	元 自衛隊阪神病院
瑞宝单光章	柳川 のり子様	元 大阪国際がんセンター
	西村 誠様	元 陸上自衛隊中部方面衛生隊
日本看護協会名誉会員	中野 則子様	個人会員
	岡本 規子様	個人会員
	神崎 初美様	兵庫医科大学 看護学部
日本看護協会会長表彰	沢田 洋子様	姫路聖マリア病院
	花岡 澄代様	加古川中央市民病院
	松下 清美様	兵庫県看護協会
	大迫しのぶ様	兵庫県看護協会
	大野 かおり様	兵庫県立大学
兵庫県看護協会会長表彰	於田 里実様	聖隷訪問看護ステーション淡路
	北野 貞様	個人会員(元 兵庫県看護協会)
	小林 孝代様	個人会員(元 兵庫県看護協会)
	松本 ゆかり様	神戸赤十字病院

章(賞)	氏名	受章(賞)時勤務先
兵庫県看護協会会長感謝状	山本 育子様	個人会員
	加集 和喜様	個人会員
	原田 琥珀美様	個人会員
兵庫県看護協会「まちの保健室」ボランティア表彰	福田 和美様	尼崎新都心病院
	出上 準子様	個人会員
	内藤 啓子様	神戸赤十字病院
	高木 弓子様	個人会員
	榊野 智子様	兵庫県立リハビリテーション中央病院
	長井 まり様	おおくば訪問看護ステーション
	中田 佳代様	西脇市立西脇病院
	神崎 直美様	赤穂中央病院
	武縄 幸子様	公立豊岡病院出石医療センター

令和8年度 定時総会を開催しました

日時 令和8年6月18日(木)
13:30～16:00

場所 兵庫県看護協会会館
2階ハーモニーホール

各支部から選出された代議員186名に出席いただき、定時総会を開催しました。物故会員へ黙祷を捧げた後、丸山会長の挨拶で開会し、式典には齋藤兵庫県知事様、久元神戸市長様、服部玲子兵庫県看護連盟会長様、小山兵庫県助産師会長様、八杉日本精神科看護協会兵庫県支部長様にご臨席いただきました。次に看護協会活動にご尽力いただいた6名の方に兵庫県看護協会会長表彰を、長年貢献いただいた会員3名に感謝状を、「まちの保健室」ボランティア活動で貢献いただいている9名に表彰を行い、温かい感謝の拍手が溢れました。(受章者のお名前はP5をご覧ください)。提出議題の協議では、議長団3名を選出し、改選役員の選挙、推薦委員、選挙管理委員、令和9年度日本看護協会代議員及び予備代議員を選出した後、7年度の活動報告、決算報告をはじめ、8年度の方針や計画について議論し、すべての議案と報告事項が承認され、選挙の結果、役員候補者全員が選出され新たな体制が決まりました。次に、この

1年間に多くの会員が叙勲をはじめ看護の功績で表彰されましたので紹介させていただきました。最後に退任役員を代表し大迫常務理事からあいさついただき、その後新任理事を紹介し総会は終了しました。

総会要綱の主要な部分及び寄せられたご意見・ご質問と回答はホームページに掲載しています。



令和8年度 保健師助産師看護師合同職能集会を開催しました

日時 令和8年6月18日(木)
9:30～12:00

場所 兵庫県看護協会会館
研修室3(オンライン併用)

場所 対面:87名
オンライン:53名

6月18日に令和8年度保健師助産師看護師合同職能集会が開催されました。特別講演では、日本看護協会の秋山智弥会長を講師にお迎えし、「看護職が輝き続けるためのウェルビーイングー看護の将来ビジョン2040の実現に向けてー」というテーマでオンラインにてご講演いただきました。

まず、2040年の社会、医療・看護のすがたについて、データを示しながら丁寧な説明がありました。少子高齢化による若年世代の減少、85歳以上の高齢者の増加が同時並行的に進展し、医療・介護の複合的なニーズを有する人々が増加する一方で、そのニーズに応える担い手の確保は、少子化に鑑みても困難となること。高齢化のピークには地域差があり、各地域の状況に応じた対応がこれまで以上に必要となり、DXをはじめとした技術革新が人々の生活のみならず医療・看護の実践の中にも浸透していくこと。そして、治療や療養、看取りの場は医療機関から在宅等(自宅・居住施設)、地域での生活拠点を中心としたものへと拡大していくこと等、2040年には既存の制度や枠組みだけでは対

応が難しい多様な課題が想定されるというお話がありました。そして、そのような状態となる2040年に向けて、「医療」と「生活の質」の双方の視点をもつ看護職がめざすものとして、①その人らしさを尊重する生涯を通じた支援、②専門職としての自律した判断と実践、③キーパーソンとしての多職種との協働の3つの話がありました。その中で、保健師には、地域の様々な職種や団体、地域住民等との連携支援のためのコーディネートとしての役割を期待しているというエールもありました。

ご講演の最後で「受くるより与ふるものはもっと幸なり」ということばがありました。看護職として、患者や住民に寄り添い支援をすることで、相手の生活や健康に貢献できることは喜びや価値につながっているのだと改めて感じました。



選挙管理委員会からのお知らせ

第1号議案(改選役員の選出)に係る候補者は、186名の代議員による選挙の結果、全員過半数を得て当選されました。各候補者の選挙結果は下記の通りです。

役職名		候補者氏名	選挙結果	役職名		候補者氏名	選挙結果
理事	副会長	濱本 カナコ	184	理事	神戸東部地区	松本 ゆかり	184
	専務理事	松下 清美	184		神戸中部地区	前田 有利	184
	常務理事	南 幸栄	184		神戸西部地区	竹崎 裕子	184
	助産師職能	楠 知美	184		東播地区	杉田 扶希子	184
	看護師職能I	篠原 里美	184		監 事	西原 沙織	184
	阪神南地区	菰野 朱美	184	監 事		木下 陽介	184
	阪神北地区	大西 アイ子	184				

「看護ひょうご」春号でお知らせしました第2号議案(推薦委員)、第3号議案(選挙管理委員)及び第4号議案(令和9年度日本看護協会代議員及び予備代議員)の候補者は、賛成多数をもって全員当選されました。

令和8年度 新入会員研修を開催しました

日時 令和8年5月22日(金)・26日(火)・28日(木)

広報委員会が企画し、新人看護職を対象に研修会を開催し、会場とオンラインを併せ952人に参加いただきました。前半は看護協会の役割や活動内容、研修申込サイト「マナブル」への登録説明があり、後半は、兵庫県立大学(精神看護学)教授の川田美和先生から「看護という仕事、働くことの意味、助けを求めること(つながり)の大切さについて」というテーマで、グループワークを織り交ぜながらご講演いただきました。仕事はその経験から学ぶことで人生を豊かにしてくれること、また仕事の充実とライフの充実は影響を与え合い相乗効果(シナジー)を生み出すことをお話いただきました。さらに、新人看護師のリアリティショックは6月頃から上昇して強いストレスとなるものの10月頃には落ち着いていくこと、その時期を乗り越えることが大事なターニングポイントであること、レジリエンスを高め、人の助けを借りながら自分を大切にすることの重要性も示唆いただきました。また、出席者からはグループワークを通じ経験や気持ちを共有でき、心の負担を軽くする手助けになったと感想がありました。

看護協会は皆さんが看護職として成長し活躍できるよう、支援していきます。





兵庫県看護協会

場所 兵庫県看護協会会館
開催日 5月10日(日)

看護の力

愛情あふれる心は

看護の日イベントでは、来場された皆様をお迎えするため、会館をいつもとは少し違う可愛い装飾で彩り、あたたかな雰囲気の中で開催しました。当日は子どもから大人まで110名をこえる幅広い世代の方々に参加していただき、会場はたくさんの笑顔と賑わいに包まれました。会場内では部活動をイメージしたブースを設け、さまざまな看護の仕事にふれていただきました。スペシャリストKANGO部では認定看護師による講演が行われ、参加者が熱心に耳を傾ける姿が多くみられました。「看護師になりたいという気持ちが強くなった」「看護師の仕事をよく知ることができた」「目指したい看護師像が明確になった」等の感想があり、また進路指導に携わる先生からも「看護系の進路についての理解が深まった」と笑顔でお話をいただき、看護の魅力や可能性が未来につながる一日となりました。

Heartful KANGO部

- パブリックビューイング(日本看護協会からの配信)
- KANGO部: スペシャリストKANGO部 / スクールKANGO部 / ベビーKANGO部
- 進学なんでも相談コーナー ■まちの保健室 ■白衣の歴史



貴重な機会となりました

お話を伺う

地域の方々の健康について、

阪神北支部

場所 ゆめタウン丹波
開催日 5月16日(土)

阪神北支部では、丹波地区で気軽に医療に親しんでいただけるよう健康チェックや健康相談を行いました。子育て世代の方々から、「気にしたことがなかったけどこれから意識します」「久しぶりに血圧を測れて安心した」といったお声をいただきました。日頃から健康維持に熱心な方も多く、普段の生活状況を伺いながら、より健康的な生活を送るためのポイントを一緒に考える時間となりました。今後もこうした活動を通じて、「病院に行くほどでもないけど相談したい」「健康チェックをしたい」という皆さまのニーズに応え、住民の方々の健康維持・増進のサポートに尽力していきたいと考えます。

北播支部

場所 やしろショッピングパークBio2階 多目的ホール
開催日 5月9日(土)

北播支部では、「やってみよう!知ってみよう!看護の日」をテーマに、毎年恒例のこども白衣体験に加え、車椅子体験・高齢者体験・妊婦体験を実施しました。車椅子を自操して「難しい!」という声が聞かれたり、親が乗り一生懸命こどもが押す姿も見られました。若い人達が高齢者キットを身に着け、恐る恐る歩く姿や、子連れの父親が妊婦体験をするのを微笑ましく見る母子の様子も見ることができました。防災コーナーでのクイズやカルタもゲーム感覚で楽しく学べたと好評でした。来場者から「普段できない体験ができた」「体験で得た知識を広めたい」という意見がありました。テーマ通り、やってもらい、知ってもらえた看護の日になりました。



体験型のイベントを開催

知ってみよう!看護の日

「やってみよう!」

西播支部

場所 イオンモール姫路リバーシティー
開催日 5月9日(土)

西播支部は5月9日(土)、イオンモール姫路リバーシティーで「看護の日」イベントを開催し、多くの来場者から好評を博しました。当日はフレイルチェックのほか、握力・血圧・血流の測定を実施し、その結果を用いた健康相談を行いました。特に握力測定は「普段測る機会がない」と参加者に好評でした。さらに、災害時のトイレや食事の紹介など、実用的な防災企画も実施しました。イベントに先駆けては、各委員会の委員活動を紹介するポスターを作成し、支部活動の認知度を高めるため姫路市役所で展示を行いました。



「健康な未来」

「人」と「まち」と

看護でつなぐ

但馬支部

場所 Aity(アイティ)中央広場
開催日 5月9日(土)

「健康について話してみませんか」をテーマに相談・体験型のイベントを開催しました。今年度は初の皮膚・排泄ケア認定看護師による「フットケア」、糖尿病看護認定看護師による「糖尿病の相談」など、専門性が高く丁寧な相談対応に相談者が途切れることなく、大好評でした。また、但馬栄養士会にご協力いただき、食事について具体的に活用できる指導を熱心に聞かれ関心の高さを感じました。その他、「手洗いチェッカー」「赤ちゃん抱っこ」体験コーナーもあり、子どもや学生、中高年層のご夫婦が「話し・笑い」と交流することができました。



東播支部

場所 ①イオンスタイル洲本 ②イオン明石ショッピングセンター
開催日 ①5月9日(土) ②5月16日(土)

今年度の「看護の日」の取り組みとして、洲本市と明石市の2か所で地域住民向けに健康づくりについて知ってもらうイベントを開催しました。会場では体組成・血圧測定やフレイルチェック、健康・栄養相談を行い、来場された方が健康を見直すきっかけづくりに役立ちました。看護の日のグッズ配布や声掛けを通じ、看護職が身近な健康支援者であることを知ってもらう機会となりました。明石市では明石医療センターとコラボし、子ども白衣や救命(BLS)体験を提供して家族連れで賑わいました。洲本市では筋肉量測定により部活後の学生ら若者の関心を引き、看護職を目指す学生

多様な世代へ魅力を発信

「看護の日」イベントを開催!



との対話も実現しました。子どもから高齢者まで多くの世代の方に看護の魅力を身近に感じていただける有意義な機会となりました。



阪神南支部

場所 アクタ西宮東館2階
開催日 5月9日(土)

5月9日(土)にアクタ西宮東館2階中央広場において、兵庫県栄養士会、兵庫県歯科衛生士会、まちの保健室ボランティアのみなさまのご協力のもと、看護の日のイベントを開催することができました。防災体験として、足つぼを利用した“裸足は痛い”体験はお子様たちに大人気で、その後、簡易ベッド、トイレ、防災クイズに挑戦していただきました。また、まちの保健室相談、健康相談、お口のケア、栄養相談も人が途切れることなく100名以上の方にお越しいただきました。委員以外は初対面でしたが、イベントを通じ、交流が図れ他職種、看護職の理解にもつながりました。参加された栄養士、歯科衛生士の方からは、有意義な時間となり、次年度以降も参加したいとの言葉をいただきました。



開催することができました

「学ぶ」「体験する」イベントを

多職種と協働して



教育認定部

認定看護管理者教育課程ファーストレベルI期がスタート

令和8年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルI期が、63名の受講生を迎え5月12日に開講しました。本研修は、看護管理に必要な基礎的知識やマネジメント力の習得を目的とし、6月5日までの計111時間にわたり実施されました。組織運営や人材育成、質の高い看護の提供に向けた管理の視点など、幅広い内容を体系的に学ぶ機会となります。開講式ではやや緊張した面持ちの中にも、新たな学びへの期待と意欲が感じられました。

今後は受講生同士が交流を深め、互いに刺激を受けながら実践につながる学びを積み重ねていくことが期待されます。なお、令和8年度はファーストレベルを2回実施するほか、セカンドレベルおよびサードレベルの開講も予定しており、段階的かつ継続的な看護管理者の育成に取り組んでまいります。



認知症看護認定看護師教育課程(B課程)を開講しました

令和8年4月8日、6期生20名を迎え、認知症看護認定看護師教育課程(B課程)を開講しました。受講生は兵庫県の6名に加え、全国各地から集まりました。

開講後はeラーニングでの学習を進めながら、月1回の集合研修で演習や科目試験に取り組んでいます。対面で過ごす時間は多くありませんが、受講生同士が早くから交流を持ち、グループワークでは互いの経験を尊重し合いながら活発な意見交換が行われています。

7月下旬からは本格的に集合研修が始まり、認知症看護専門分野科目の講義がスタートします。認知症の人と家族を支える認知症看護の専門性は、倫理的判断、多職種との協働を含む知識・技術を、実践の場で統合して活用する力によって支えられています。

1年間の学びを通して、受講生一人ひとりがこれらを総合的に身につけ、実践へとつなげていくことを期待しています。



令和8年度兵庫県専任教員養成講習会を開講しました

県内外より16名の受講者を迎え、令和8年度兵庫県専任教員養成講習会を開講しました。受講者一人ひとりが看護教育への思いを胸に、新たな学びへの第一歩を踏み出しています。

受講者代表 誓いの言葉

風薫る爽やかな今日の良き日に私たち令和8年度兵庫県専任教員養成講習会をスタートさせていただきます。私たちは看護師として様々な経験を経てきました。その経験は豊かな糧となり、今、新たに専門的な看護教育への道を歩もうとしています。それぞれに動機は異なりますが、看護が尊く素晴らしいものであると感じ、各々がこの道を歩んできました。それを伝えるために、未来の後輩育成に尽力したいという願いは同じだと思います。看護が尊いという思いは、学習者に向き合う姿勢を支える確かな力であり、その成長を見守り、支え続ける源であることを深く自覚しています。学習者一人ひとりの思いや歩みを丁寧に受けとめ、主体的に学び、考え、判断しようとする姿勢を尊重しながら、誠実に寄り添い続けます。学べる喜びと共に大きな不安もありますが、看護教育者としての信念を持ち、教育の場で求められる専門的知識や技術・態度を習得し、学ぶことへの感謝を忘れず、自ら研鑽し、講習期間を有意義なものにします。

私たちは受講にあたり、職場の方や家族など多くの人に支えられて今この場に立っていることを忘れず、看護職の養成に携わる者としての自覚と志を持ち、社会に貢献できる存在になりたいと思います。どうか、諸先生方には、厳しくも温かいご指導を宜しくお願い致します。

私たちは、看護基礎教育の担い手となるべく、看護を大切にする気持ちと深い温かさ、そして教育者としての責任を持って、次代を担う看護職の育成に真摯に取り組むことを、ここに誓います。



iMEP
NIPRO Institute for Medical Practice

研修情報はこちら ▶

NIPRO 医療研修施設 iMEP

研修を通して、
医療に貢献。



ナースセンターだより

令和8年度 看護職・看護補助者のための合同就職説明会を開催します

“看護がわかる仕事ができる”説明会

兵庫県最大級規模での開催です。参加施設の看護管理者や採用担当者と話をし、質問や見学日の相談等ができます。この説明会をぜひ、ご利用ください。

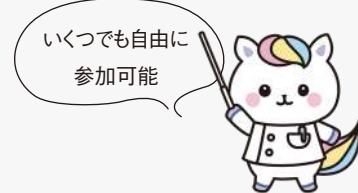
日時／2026年9月5日(土)13:00～16:00(入退場自由 最終受付15:30)
場所／神戸国際展示場 1号館2階 (ポートライナー「市民広場駅」下車すぐ)
対象／看護職、看護学生、看護補助者として病院勤務を希望する一般求職者



詳細はこちら

- 医療施設、訪問看護ステーション、社会福祉施設、学校関係他、兵庫県全域より求人施設が集結!
100以上の施設が参加予定です。※参加施設はホームページに随時掲載します。
- 就職応援リレーセミナー開催!(13:00より各20分単位のリレー形式)

- ①就活ははじめの一步～もう一度働くために～
- ②資格なしでも始められる病院での仕事～看護補助者～
- ③訪問看護のホントの話
- ④あなたに合う職場探しガイド～eナースセンターの使い方のコツ～



- ナースセンター相談員による個別の就業相談!
- 2次元コードでスムーズな入場(事前にお申込みください)!

ラッピングバスが看護の魅力を乗せて運行中!

春号でご紹介した兵庫県ナースセンターのラッピングバスが、現在神戸市内を運行しています。「看護補助者は看護チームの一員です」をメッセージに、看護職・看護補助者の無料職業紹介事業を広くPRしています。鮮やかなデザインとかわいらしいキャラクターで、街中でも目を引き、「見かけました!」という声も届いています。今後も地域のみなさまに、看護の仕事やナースセンターをより身近に感じていただけるよう取り組んでまいります。



令和8年度 看護職復職支援研修会のご案内

現在看護の現場を離れている方で、もう一度看護の現場で活躍をしたいと考えている皆さんに復職支援研修を実施しています。講義は様々な現場で役立つ実践的な内容になっています。

基本的な知識を集中して広く学べる3日間コースと、ご自身が学びたい知識に焦点を当てて受講できる1日コースをご用意しています。

対象／概ね半年以内に看護職への復職を希望する方

申込方法／兵庫県看護協会研修申し込みサイトから

※詳細は兵庫県看護協会ホームページをご覧ください。



研修申し込みサイト
はこちら



3日間コース〈講義・演習〉3日間連続で受講できる方が対象です。

1日コースの内容を3日間集中して学べる

研修時間／各回10:00～15:00 日程／9月2日(水)～9月4日(金) [〇研修番号090](#)、
令和9年3月3日(水)～3月5日(金) [〇研修番号091](#)

1日コース〈講義・演習〉

ご自身が学びたい知識に焦点をあてて受講できるコース

研修時間／各回10:00～15:00

フィジカル
アセスメントと看護/
認知症ケア

7月23日(木) [〇研修番号083](#)
12月17日(木) [〇研修番号087](#)

スキンケア・体位変換/
摂食・嚥下障害の看護

10月15日(木) [〇研修番号085](#)
令和9年
2月18日(木) [〇研修番号089](#)

糖尿病看護/
薬剤の知識

8月20日(木) [〇研修番号084](#)
令和9年
1月21日(木) [〇研修番号088](#)

地域で支える
高齢者のケア

11月19日(木) [〇研修番号086](#)
★3日間コースでは学べない
この日のみの講義です

令和8年度 看護職の確保定着・離職防止対策「看護管理者研修」のご案内

昨年度、大変ご好評をいただいた『やめたくない看護部のつくり方』の著者の山本武史先生を引き続きお招きし、より実践につながる研修を企画しております。前回参加されていない方にも安心してご参加いただけるよう、振り返りも行います。初めて参加される方もぜひご参加ください。

研修日時／令和8年10月29日(木)13:30～16:30 開催方法／会場・オンライン併用

申込期間／令和8年9月1日～10月14日 受講料／無料

定員／各100名 ※定数に達すれば期限前に締め切らせていただく可能性があります。

兵庫県看護協会研修申込サイト
(研修No.420)をご確認の上、
お申込みください。



■不要な羽毛ふとんはどうしますか？

☐捨てる
☒捨てない



とても素晴らしい回答ですね!

羽毛ふとんの多くは一世代で役目を終えて、使用された羽毛は廃棄処分されています。しかし、羽毛は耐久性に優れており、捨ててしまうのは「もったいない」素材です。限りある天然素材である羽毛を有効活用している会社があるのを知っていますか？東洋羽毛では、不要になった羽毛ふとんの引取りを行い、リサイクル羽毛「LinkDown」として再生しています。また、羽毛から加水分解ケラチン(タンパク質)を製造し、工業用途に再利用しています。



引取り詳細・
お申込みはこちら!



東洋羽毛関西販売株式会社
〒657-0864 兵庫県神戸市灘区新在家南町3-1-14

神戸営業所
TEL 0120-360-420

訪問看護総合支援センター



ホームページ 公式LINE

病院の看護職も知っておきたい訪問看護Q&A

Q.退院時共同指導をオンラインでできるでしょうか？

A.リアルタイムで画像を介したコミュニケーションが可能な機器を用いた場合、実施可能です。ただし、患者等の同意が必要です。また、厚生労働省「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等を遵守してください。

訪問看護の?? ^{ギモン} いつでも、誰でも、スマホで確認!!

当センターのLINE公式アカウントにおいて、訪問看護に関して調べたいときに24時間使える自動応答システムを作成しました。「研修」「報酬・請求」「問い合わせ」「暴力・ハラスメント」「訪問看護就職Q&A」「事業所の開設」の6項目を用意しています。3月に試用を開始したばかりで、まだ改善の余地があると思います。ぜひ公式LINEをご活用いただき、ご意見をお聴かせください。



友だち追加はこちら



地域ケア事業部

地域を支える!まちの保健室ボランティア募集!

人に寄り添うやりがい

来室者への丁寧で温かな対応を通じて、あなたの経験や「気づく力」を存分に発揮できます。

緩やかなつながり

何気ない会話から顔見知りの関係が生まれ、地域の中に温かい絆が広がっていきます。

地域の防災・減災力

普段からの顔の見える関係は、平時の安心感を高めるだけでなく、災害時の支え合いの基盤になります。

—あなたの「寄り添う力」を地域のために—

「まちの保健室」を支えているのは、ボランティアの皆さんの存在です。地域に寄り添い、人と人とのつながりを育む活動に、ぜひご参加ください。

ボランティア募集は期間が決まっております。募集期間以外は「協賛者」としてご活動いただけます。



応募はこちら

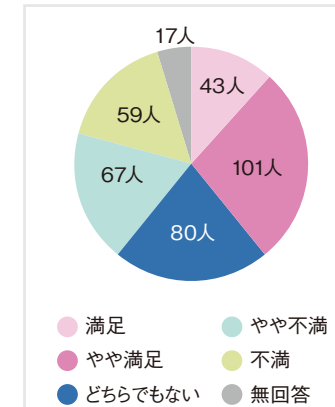


令和7年度 広報に関するアンケート集計結果まとめ

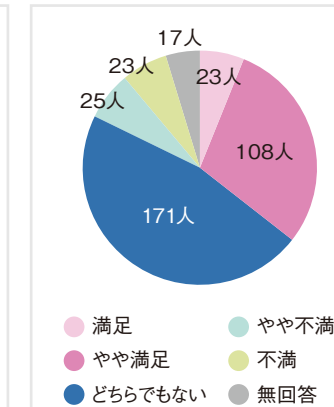
回答数 367件

内訳 医療機関270名、社会福祉施設22名、訪問看護ステーション32名、保健所・保健センター・自治体13名、大学・学校養成所22名、その他8名

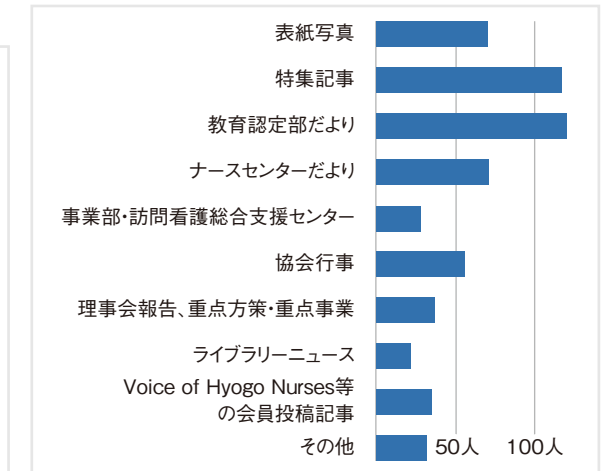
1.兵庫県看護協会に 対しての満足度



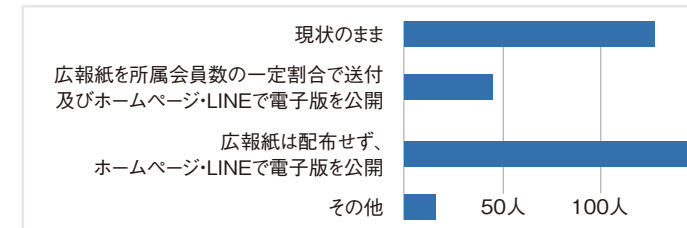
2.「看護ひょうご」に 対しての満足度



3.「看護ひょうご」興味のあるコーナー



4.「看護ひょうご」の希望届出方法



5.広報活動に関するご意見・ご要望

- 広報誌のペーパーレス化と経費削減を進めてほしい
- 若手層に向けたデジタル媒体での情報発信強化
- 入会の具体的なメリットを示してほしい
- 60歳以上の就労支援
- 現役世代が参加しやすい魅力ある研修・環境づくり

まとめ

広報誌の配布については現状維持を望む声がある一方で、約半数が電子版への移行や配布割合の縮小を希望しており、ペーパーレス化によるコスト削減と現場の配布負担軽減を求める意見が目立った。協会全体への満足度が4割に留まるなか、会費に対する還元や活動内容の情報発信、会員メリットの希薄さを訴える声も多く、今後は協会活動と現場の看護のつながりを、よりダイレクトに臨床へ届ける取り組みが必要と考える。また、ホームページについては約4割が検索のしにくさを指摘しており、迅速かつ利便性の高いデジタル環境への改善が課題といえる。若手層の入会促進に向けては、SNS活用の強化や会費の見直し、遠隔地でも受講しやすいオンデマンド研修の充実など、多様な働き方に寄り添った実利的な支援が強く望まれている。

※アンケートの詳細は、後日ホームページに掲載します。

理事会報告

令和7年度第10回理事会

開催日／2026年3月21日(土) 10:00～12:00

出席理事18名より、定足数を満たしていることを確認。出席監事3名

以下の協議事項が承認されました。

- 1) 兵庫県看護協会令和7年度重点方策及び重点事業報告
- 2) 令和8年度兵庫県看護協会 名誉会員、
会長表彰及び会長感謝状贈呈候補者の推薦について
- 3) 令和7年度支部活動報告
- 4) 令和7年度委員会活動報告
- 5) 職員の解任及び選任について

令和8年度第1回理事会

開催日／2026年5月23日(土) 10:00～12:00

出席理事19名より、定足数を満たしていることを確認。出席監事3名

以下の協議事項が承認されました。

- 1) 令和7年度決算報告(案)及び監査報告
- 2) 令和8年度委員会委員の選任について(案)
- 3) 神戸訪問看護ステーションについて